

平成15年2月6日

少数台数のリコール届出の公表について（平成15年1月分）

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成15年1月は下記のとおり4件の届出がありましたので、公表します。

1．届出者：日産自動車株式会社

届出月日	届出 番号	車名、型式、通称名等	対象 台数	製 作 期 間
1月8日	908	車 名：ニッサン 型 式：UA-E51等 通称名：エルグランド	8	平成14年6月7日～ 平成14年10月23日
不具合の部位等	架装メーカーで設定しているエアスポイラにおいて、形状が不適切なため、エアスポイラの構造基準を満足していない。			

2．届出者：TCM株式会社

届出月日	届出 番号	車名、型式、通称名等	対象 台数	製 作 期 間
1月28日	914	車 名：TCM 型 式：F80等 通称名：FD60Z8等	54	平成13年8月8日～ 平成14年4月3日
不具合の部位等	かじ取り装置において、ハンドルコラムシャフトを車体に固定している支持ブラケットの強度が不十分なため、ハンドルの急激な操作を繰り返し行くと、当該支持ブラケットに亀裂が発生してハンドルの固定が不安定になるものがあり、そのままの状態を使用を続けると、最悪の場合、操舵不能になるおそれがある。			

3．届出者：TCM株式会社

届出月日	届出 番号	車名、型式、通称名等	対象 台数	製 作 期 間
1月28日	915	車 名：TCM 型 式：F96等 通称名：FD20C6H等	36	平成13年11月21日～ 平成14年7月10日
不具合の部位等	原動機において、燃料噴射ポンプの速度調整レバーの構造が不適切なため、当該レバーの戻りスプリングがレバー摺動部にかみ込むことがあり、レバーの戻			

	り力が弱くなり、最悪の場合、アクセルペダルを戻してもエンジンの回転が下 がらないおそれがある。
--	--

4．届出者：スズキ株式会社

届出月日	届出 番号	車名、型式、通称名等	対象 台数	製 作 期 間
1月28日	916	車 名：スズキ 型 式：T A - J B 2 3 W 通称名：ジムニー	63	平成14年12月10日～ 平成14年12月19日
不具合の部位等	手動変速機付車の動力伝達装置において、ギヤシフトシャフトの組付け方向が 不適切なため、ボルトの座面が着座しないものがあり、そのままの状態で使用 を続けると、最悪の場合、ボルトが緩んで脱落し、シフト操作ができなくなる おそれがある。			

〔参考〕

平成15年1月 のリコール届出 総件数		内 訳	
		対象台数1 00台以上	対象台数1 00台未満
国産車	13件	9件	4件
輸入車	2 件	2件	0件
計	15件	11件	4件

合わせ先)

(問い

国土交通省自動車交通局技術安全部審査課
リコール対策室 森田、広瀬
電話 03-5253-8111(代表)(内
線42352・42353)
03-5253-8597(直通)